

資 料 名	コウモウサッキイチ 講孟筭記 ー	著 者 名	吉田松陰
発 行 年	明治 2 年	分類番号	山本勉弥文庫
巻数・冊数	3 冊	資料種類	松下村塾蔵版(板)書籍
資料紹介	旧名を「講孟筭記」と称し、後に「講孟余話」と改題したもの。講孟余話は松陰 26 歳の安政 2 年 6 月 13 日より翌 3 年の同日にいたるちょうど 1 年間に、野山獄及び杉家幽室において同囚および親戚と共に孟子を課して購読した際の各章読後の所感ないし批評意見などを一書に纏めたもので、稿の完成は安政 3 年 6 月 18 日である。(出典 「吉田松陰全集」第 3 巻 大和書房)		